

芦北高校生の住まい確保に関する包括連携協定概要



（株）松下組

- ・空家を活用した寮物件購入
- ・改築、寮備品整備
- ・貸主、寮管理



イー・アンド・エム(株)

- ・ICT保安システム構築
- ・24時間緊急相談、定期面談
- ・顔認証セキュリティ



熊本県立芦北高等学校

- ・教育的支援、生活指導
- ・生徒募集
- ・緊急時対応



芦北町役場 (地域連携)

- ・食事処・下宿連携
- ・地域見守り
- ・緊急時駆けつけ支援
- ・寮開設初期支援



(株)共立ソリューションズ

- ・寮ノウハウ提供
- ・生活支援、管理組立サポート
- ・食事提供 (将来)

◆ 連携目的

地域住民・企業・教育機関・行政が連携し、遠方から入学する芦北高校生が安心して暮らせる「地域見守り型寮（シェアハウス）」を地域の空家を活用しながら整備・運営を通じて、地域の活性化と持続可能なまちづくりを推進することを目的とする。

◆ 主な役割

地域住民 芦北町役場	地域連携、見守り・駆け付け支援、家主補助
熊本県立芦北高等学校	教育的支援、生活指導、緊急時対応、生徒募集
株式会社松下組	寮施設の整備・貸主としての提供
イー・アンド・エム株式会社	ICT保安技術提供（防犯、入退室管理、24時間相談）
株式会社共立ソリューションズ	寮運営ノウハウ提供（生活支援、管理、食事）

◆ 地域見守り型寮の特徴

- ・安心の住環境：防犯・セキュリティ完備、プライバシーと安全性を両立
- ・生活支援：教員による生活指導、緊急時の駆け付け
- ・地域連携：地域住民による見守り体制、近隣下宿による食事提供
- ・ICT活用：24時間相談窓口、緊急通報システム、非対面定期面談と面談結果の共有

◆ 期待される効果

- ・高校生、保護者の安心・安定した生活基盤の確保による芦北高等学校進学支援
- ・地域住民との交流による人間的成長と地域愛の醸成
- ・地元企業と全国展開企業との連携による地域資源の最大活用
- ・空家、遊休地の有効活用と地域の安全性向上
- ・全国でも稀有な地域共創モデルによる芦北町のブランド化